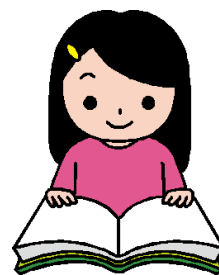


杏和高校では、年に2回（春と秋）、読書週間があります。今年も、秋の読書週間は10/17～10/27の約2週間実施されました。読書週間には、朝の始業前10分間の読書タイム（朝読）があります。ひとり一人、読みたい本を持参して朝読に臨みます。10分間とはいえ、読書後一日の活動が大いに活性化されると脳科学的に立証されているようです。ご存じの方も多いかもかもしれません。ぜひ、みなさんも取組んでみてはいかがでしょうか。

朝読 10 分間！



また、同じ期間に、図書委員により読書週間を盛り上げるべく、「hookBOOKrow!? (フックブックロー)」企画が、お昼休みに実施されました。時期的にハロウィーンとも重なり、イメージキャラクターは、あのカボチャです。

この企画は、文字通り「本の福袋」。図書委員が事前に選んだ図書室の本が2冊入っています。中身は見え、袋の表には、中身を想像させるタイトルのみが書かれています。お昼休みに、図書室を飛び出して、食事時の生徒のみなさんの近くをたずねて廻ります。手触りやタイトルで決めたり、中には、ちょっとしたオマケ（小さいチョコ1個）につられて借りる人もいました。

まさに、"TRICK or "READ" "

(本を読まないといタズラするぞ～) って感じです。



Halloween

